

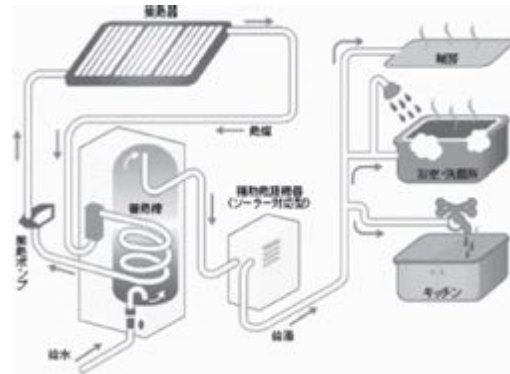
# 「までいな家」通信 12月号

## ◆◆家庭でできる省エネ・エコの知恵◆◆

### エネルギー変換効率の高い太陽熱温水器

太陽熱温水器はエネルギー変換効率が高く、家庭で手軽にできる省エネ・エコです。価格的にも比較的lowコストでの導入が可能です。太陽熱を利用してお湯を温める仕組みは、屋根の上で直接お湯を温める太陽熱温水器と、ソーラーシステムの2つがあります。ソーラーシステムは、屋根の上に集熱器だけを設置し不凍液などを熱媒として温め、蓄熱層に送って水を温め、再び屋根に送って温めるという循環型になっています。

右の図：集熱器で得た熱を蓄熱槽に送るソーラーシステム  
(資料：ソーラーシステム振興協会より)



飯館村では、今年4月から「住宅用新エネルギー設備等設置費補助金」として、太陽熱温水器、ソーラーシステムの導入者に上限10万円の補助制度があります。(太陽光発電、薪・ペレットストーブの補助もあり)

## ◆◆(11/13 ランプシェードづくり)◆◆

晩秋の午後のひととき、村内外から13名の参加者と「身近にある資源で暮らしを楽しく演出しよう」と、アケビや松ぼっくりなどの山のめぐみでランプシェードづくりを楽しみました。講師の藤島先生から作り方のポイントや注意点の説明を受けると、参加者は夢中になって製作に入り、会場がしんと静かになる程でした。固定観念にとらわれず、大小様々、かご型やリース型など、思い思いのすてきな作品ができました。



## ◆◆(11/14 ピザ窯づくり第2弾&初ピザ焼き)◆◆



9月に蓄熱層を作っておいたピザ窯、今回は仕上げとして断熱層も作ろうと第2弾のワークショップが行われました。前回参加したリピーターも含め20名が参加し、窯本体に2層目を塗り重ねました。燃料の薪を集め、適当な長さに切り準備完了です。いよいよ初ピザ焼き！地粉で生地からこね、シイタケ・パセリなど飯館産の食材をトッピング。高温で1分少々、あっと言う間に焼き上がるピザにみなさん大満足でした。参加者から募集した

ピザ窯の愛称は、全員の人気投票の結果「モックン」と決定(煙がもくもくのイメージだそうです)。皆さん、までいな家で「ピザ焼き体験」をしてみたいかでしょう！(ピザ窯「モックン」は、燃料の薪とピザの材料を持ち込んでいただければ、どなたでも無料で利用できます。土・日利用も可。1回10人まで。予約・問い合わせ：電話0244-68-2850までいな家)

# 農業委員会からのお知らせ

## 《第55回福島県下農業委員大会開催されました》

11月5日、福島市飯坂町「パルセいいざか」を会場に福島県下農業委員大会が開催され、村農業委員全員が参加しました。

県農業会議(太田豊秋会長)は、政府が参加を検討している環太平洋連携協定(TPP)について、関税撤廃により農産物貿易が自由化された場合、本県農業にとって大きな影響があるとして参加に対する特別決議を採択しました。

特別決議では、農業をめぐる国際協定で農業が持つ多面的機能を考慮し、各国農業が共存できる農産物貿易ルールを構築することを提言し、「特に TPP へは絶対に参加しないこと」としました。太田会長は「食料自給率の低下ばかりか、農業に壊滅的な打撃を与えることは必至」と TPP に反対する考えを述べました。

その後、新たな農地制度の適切な運用のための農業委員会活動強化と新「1・1・1運動」を軸にした農業委員会活動の強化に関する申し合わせ決議が採択され、最後に大会宣言を採択し終了しました。



▲大会に参加する村農業委員

### TPPって何？

2015年までに協定国で、工業品、農業品、金融サービスなど全品目の関税を原則完全撤廃し、貿易自由化の実現を目指す協定です。

参加国は自国の製品をより安価に輸出することができ、貿易拡大を期待できる反面、輸入品に対する関税をゼロにしなければならないため、保護されてきた国内産業がダメージを受ける可能性があります。

- ☆全国農業新聞を読んでみませんか！がんばる農業者の「暮らしと経済」に役立つ情報をお届けします。(購読料：月600円です)
- ☆しっかり積み立て、がっちりサポート安心で豊かな老後をおくるために、**農業者年金**に加入しましょう。
- ☆**農業委員会定例総会の会議録**はいつでも農業委員会事務局で縦覧しています。

○お問い合わせ 飯館村農業委員会 (☎42-1629)